

## まちがいがなし

上下の絵を見くらべて、まちがいを9カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。

とうふねこ座：市川雅子 画



応募締切 10月16日(木)



企画広報課 ☎66♦1145

### 応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想(ご意見など)を書いて企画広報課(〒443-8601 FAX 66♦1190)へ。なお、当選者のお名前を広報がまごおり12月号に掲載しますので、ご了承ください。



### ねじやかさん⑦

文：西島 諒

「おい、ウサギ、どつしたんだい」  
 「リスさん、こはいかたのうえたよねえ」  
 「後ろでいかたをばんぱんと踏みつけながらウサギが聞いたんだわ。」  
 「ああ、そうだったろうよ。これが地面だってんなら、みんなな歩かなくて船酔いしちゃあわあ」  
 「でも……いかにだはみずのうえにあるよー」  
 「そりゃそつぎ。ウサギは何が言いたいんだ？」  
 「ほくたはいかたのうえにいる。いかたはみずのうえでなかれてる。みずはかわで、かわのそこはつち。じゃあ、ほくたちはなんのうえにいるの？」  
 「リスは答えられずに黙ってクルミをかじり始めたんだと。」  
 その様子を見とつたお釈迦さまは、こらえきれずに吹き出したんだわ。  
 「はっは、いや、失礼。私はいい友を持ったようだ。ウサギさん、それはとてもいい疑問だと思う。リスさん、確かにこのいかにだが地面と同じなら、みんな船酔いしてしまっただろうね」  
 ウサギは長い耳をびくびくと動かして、お釈迦さまに向き直ったんだと。リスもクルミも大事そうに頼にしまつて、お釈迦さまの前に座ったんだわ。  
 「私はこう思う。この川は地面であり、海である。人間も、リスも、ウサギもネコだって、同じ生命である。なにも変わらない。どこだって生きていけるし、誰とだって仲良くなれる。リスさんがおいしいと思うクルミを私がおいしいと思うように。ウサギさんが感じる風の流れたって、私にもわかるよ。子ネコさんのように早くは走れないけど、走ることに楽しさはわかると思う。そして分かれたいと思う」  
 「ほくとおしゃやかさまがおなじ？」  
 「同じさウサギさん。同じ生命だよ」  
 「この青い空の奴も、このクルミの奴も同じ？」  
 「そうだよリスさん。あれもこれも、世の中、世界と言つていい」  
 「んーよくわかんなくなってきた」  
 ウサギの耳がへたれてしまつて、リスはクルミを頬から出してまじまじと見ていたそうだわ。お釈迦さまは「ここにこを笑つておったんだと。」  
 「ネコさんがきた」ウサギが耳を立てていったんだわ。  
 「行ってきたにやー！ 飛ぶにやー！」  
 そう言うが早いのか、岸の上から飛んだ子ネコは、お釈迦さまの腕の中に着地したんだと。  
 「たいたいまにゃん」

つづく



### 8月号の答え

8月号クイズまちがいがなし(ねじやかさん⑤)の当選者  
 応募総数72通  
 正解者68人  
 当選者(敬称略・50音順)  
 豊岡町 阿保愛翔  
 神明町 嵐田浩文  
 清田町 市川富美江  
 元町 大橋幸子  
 本町 菊池敏昭  
 海陽町 佐藤修一  
 三谷北通 鈴木夕子  
 松原町 永島光  
 三谷町 牧原和子  
 西浦町 矢口真夕  
 おめでとうございます。賞品は10月初旬に発送します。